

「自ら学びに向かう子どもの育成」

～自ら課題を発見し、解決する力の質の向上を目指して～

各学年の取り組み紹介（総合的な学習の時間を中心に3～6年を紹介）

6年生

「ギネス記録に挑戦したい。」「新しい料理を作りたい」など、それぞれの思いで“やってみたい”を伝え合いました。みんなでできることの視点で話し合いをしたり、情報を集めたりしながらテーマが決定しました。テーマは「おれらが1番すごいで、ギネス世界記録!」です。



5年生

たくさん出てきた“やってみたい”ことから「みんなでやりたいこと」を考えました。「給食で A5 ランク黒毛和牛が食べたい」や「遊具がほしい」「自転車通学したい」などがありました。やりたいことをするためにどんなことが必要なのか、情報を集めながらテーマをしばっているところです。



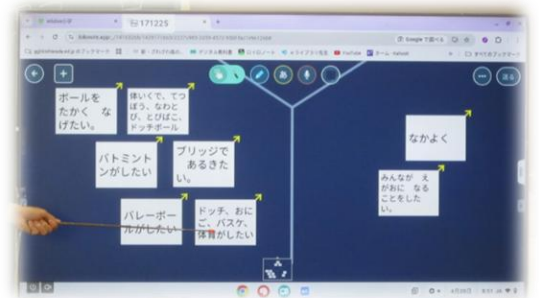
4年生

「やってみたいこと」を子どもたちが考えアイデアを出し合いました。「学校にエレベーターがほしい」といった児童に対し理由を尋ねると「足をケガした人とか3階まであがるのが大変。」と課題に気づいた様子。他には「給食に牛乳じゃない飲み物を出してほしい」「宿題を減らしたい」という声もありました。子どもたちは3つにわかれて調べ始めている段階です。



3年生

子どもたちの“やってみたい”をロイロノートのカードに集め、表に整理して話し合いました。「みんなでいろんな運動がしたい」という意見が多い3年1組では「心も体も元気に」プロジェクトが始動しました。さっそくバドミントンをして、心と体が元気になっているか確かめます。「楽しかったから元気になった」という人もいれば、「できなかったけど心は元気になった」という人もいたようです。元気とは何か・・・第2回目にはバスケットボールをする予定です。



それぞれの学級で、探究的な学習における課題の設定から情報の収集を始めている姿が見られます。

(R8.5月現在)

